

# アイアンマンケアンズ2014に参加して

松田 知之

今回出場したアイアンマンは、ケアンズのラグーンカーパーク（lagoon car park）で開催されているスポーツExpoの一環です。同日に行われる70.3の方は早々にsold outとなってしまってフルに参加することにしました。

「トライアスロンやってまーす・・・」ってなにかにつけ公言するには、やはり一度は海外のレースそれもironmanに出てみたい。そんな単純な動機がめらめらと燃えあがり、無理から仕事の都合をつけてエントリー。「バイク、ランともに南太平洋と世界遺産グレートバリアリーフの島々を遠くに臨む海沿いの景色が美しいコースです。」とうたわれているケアンズに行って参りました。なんせ海外に行くのは十数年ぶりのこと。なにかにつけ昨年にも参戦された喜田ご夫妻におんぶに抱っこ、コバンザメ状態です。せっかくならと到着早々OZビーフを食するのもつき合っていました。海外からの出場者も多く、特に日本人は200人近くが出場とのこと。

スイム会場はケアンズから北方30kmのパームコーブで行われます。前日の下見ではこれでもやるんかいというぐらいの海の荒れようで意気消沈。おまけに海辺には「ワニがでるから泳ぐのはもってのほか、海辺にも近寄るな」の警告が・・・。

当日は朝からずっと雨。地元のおばちゃん曰く、この時期に雨とはとっても珍しいとのこと。

でも雨は雨、気をとりなおして開始の合図を待ちます。最後方からスタートし視界50cm！まったくグレートバリアリーフ気分になれない荒波を溺れるようにしてスイムフィニッシュです。

引き続きのバイクコース前半は、パームコーブからキャプテンクックまでのハイウェイ周回コースで、後半は一気に南下してケアンズまで行ってフィニッシュです。陽気な地元の人、仕事をリタイヤして悠々自適なんやろなと思われる多くのシニアボランティアがあちこちで声をかけてくれます。コースはさすがプロ絶賛の高速コース。ついでフロントイン



ナーは一度も使うことなくドン亀の自分でもアベレージ30km近くでクルーズできました（最高地点で高度54mしかありません）。エイドも充実しており全くドリンクもパワージェルも持参なしでもOKです。

ランはケアンズ港から空港近くまでの3周回コース。これまたどフラットで、みんなアンビリーバブルな高速で駆け抜けていきます。親日的で陽気なOZがずっとずっと応援し続けてくれるので手が抜けません。最後は自分の名前をつけられながら「よくやった、おまえもアイアンマンだ」のDJの声とともに、まばゆい光のゴールに吸い込まれていきます。あんな感動的な演出は初めてです。

ガチンコプロからお祭り気分のトライアスリート、果ては初心者でも17時間の制限時間はすべての人々を受け入れてくれます。来年も是非海外でのアイアンマンに出場したくなるのでした。商売上手やね。

Swim 1:40:23 BIKE 6:02:00 RUN 4:28:14 overall rank716 time12:26:09

